

当科における脊髄疾患の包括的検討に関する研究

1. 研究の対象

2002年4月1日以降当科で治療歴がある、または2023年3月31日までの間に新規発症し、当科で加療を開始した多発性硬化症、視神経脊髄炎、神経サルコイドーシス、その他の脊髄炎の患者さん

2. 研究目的・方法

目的：脳神経内科領域で脊髄が障害される疾患として多発性硬化症、視神経脊髄炎、神経サルコイドーシス、その他の脊髄炎などが知られているが、これらの再発や長期予後に関する検討は十分になされているとはいえないのが現状である。このため、当院における症例を集積して、脊髄内の病巣、中枢神経系における再発、重症度、ADLに与える影響を長期にわたり検討することが重要であると考えた。

方法：

- (1) 上記にあげたような疾患を発症した急性期（＝初発時）の年齢、性別、神経所見、各種検査所見（MRI、血液、髄液など）を評価し、追跡する。
- (2) 過去に発症し、治療歴のある患者については、過去の診療録をもとに上記（1）の情報を収集する。
- (3) 追跡中に再発がみられた場合には、再度神経所見や各種検査を行い初発時のものと比較検討を行う。

以上の研究を2024年3月31日までの予定で実施する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、診察所見、血液・髄液検査結果、MRI画像所見、治療内容、診療経過、カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

高知大学医学部 脳神経内科学教室 森田ゆかり（研究責任者）

電話 088-888-2749

FAX 088-888-2745

-----以上